



2023年2月28日

各 位

会 社 名 G F A株式会社

代表者名 代表取締役 片田 朋希

(スタンダード市場 コード番号：8783)

問合せ先 執行役員 管理本部長 津田 由行  
(TEL 03-6432-9140)

### 資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年8月3日付「第三者割当による新株式及び第10回新株予約権の発行に関するお知らせ」にて公表しました「新株及び第10回新株予約権（以下、本新株予約権という）の発行により調達する資金の具体的な使途及び支出予定時期」について、下記のとおり変更することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 変更の理由

当社は、2022年8月3日付「第三者割当による新株式及び第10回新株予約権の発行に関するお知らせ」（以下、「第三者割当」といいます。）において開示のとおり資金調達を行っており、その後最新の開示として2022年12月20日付「資金使途の変更に関するお知らせ」にて資金使途の変更を行っております。

また、2022年9月28日付「株式会社ヴィエリスからの一部事業譲受及び新たな事業の開始に関するお知らせ」において開示のとおり、脱毛事業を一部譲受し、2022年10月1日より事業を開始しております。

2022年12月20日付「資金使途の変更に関するお知らせ」において記載のとおり、取得した脱毛事業の再構築を実施することは、今後の当社の売上及び利益確保の観点から急務と考えております。

2023年2月9日付「（開示事項の経過）株式会社ヴィエリスからの一部事業譲受及び新たな事業の開始に関するお知らせ」において開示のとおり、フランチャイズチェーンライセンス基本合意契約を締結するなど負担するコストの低減を目指すと共に、2023年2月21日付「特典付優遇プランの開始とサービス有償化のお知らせ（2022年9月以前にご契約の方が対象）」におきまして、従前の顧客に対するサービスの有償化を進め売上の改善を目指すなど、事業の好転に向け着手しております。

一方で、2023年2月13日付「営業外収益、営業外費用及び特別損失の計上と通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」において開示のとおり、2023年3月期の業績は当初の見通しより大幅な赤字拡大が見込まれる状況下にあることから、脱毛事業における事業体制の移行にかかる費用として、人員の増加に伴う人件費120百万円、28店舗貸借にかかる費用等で60百万円、販促費用20百万円の合計200百万円を見込んでおり、手許資金の強化のため「⑤販売用不動産仕入資金」より80百万円、「⑥債権買取スキーム投資資金」より120百万円を「①運転資金」へと資金配分をいたします。

また別途、当社に対して営業貸付金の依頼があり、当該貸付先は約1年にわたる大型案件の着工にあたり当初の手許資金を増強したい旨の打診がありました。

当社は、当該貸付先より当該案件において発注先及び双方捺印済みの契約書の写しを受領しており、資金の保全確度も高いと見込んでいることからその資金ニーズに対し、営業貸付を実施することとし、「⑥債権買取スキーム投資資金」から「⑧営業貸付金資金」へ100百万円の用途及び配分の変更をいたします。

なお、貸付先の詳細につきましては、貸付先からの意向により公表を控えさせていただきます。

## 2. 変更の内容

変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

＜新株予約権の発行により調達する資金の具体的な用途＞

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
①運転資金	350	2022年8月～2023年7月
②アトリエブックアンドベッドにおける借入金返済	400	2022年8月～2023年12月
③当社における借入金返済資金	525	2022年8月～2023年5月
④M&Aにおける取得資金及び当該取得初期における運転資金	1,410	2022年8月～2024年7月
⑤販売用不動産仕入資金	600	2022年8月～2024年7月
⑥債権買取スキーム投資資金	360	2022年8月～2024年7月
⑦子会社GFAFOODS株式会社への事業投資資金	100	2022年8月～2024年7月
⑧営業貸付金資金	50	2022年12月
計	3,795	

(変更後)

＜新株予約権の発行により調達する資金の具体的な用途＞

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
①運転資金	550	2022年8月～2023年7月
②アトリエブックアンドベッドにおける借入金返済	400	2022年8月～2023年12月
③当社における借入金返済資金	525	2022年8月～2023年5月
④M&Aにおける取得資金及び当該取得初期における運転資金	1,410	2022年8月～2024年7月
⑤販売用不動産仕入資金	520	2022年8月～2024年7月
⑥債権買取スキーム投資資金	140	2022年8月～2024年7月
⑦子会社GFAFOODS株式会社への事業投資資金	100	2022年8月～2024年7月
⑧営業貸付金資金	150	2022年12月～2023年3月
計	3,795	

## 3. 今後の見通し

本件変更が2023年3月期の業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上